卓球部　活動報告

令和６年度　東京都総合体育大会　学校対抗の部

多摩工科高校卓球部はこれまで「団結力で団体3回戦突破！」を目標に日々練習に励んできました。3回戦を突破するということは 200 校近くが参加する東京都大会でシード権を獲得することができるベスト 32 に残るということになります。昨年度よりこの目標を掲げ、惜しいところまでは勝ち進むも、なかなか目標を達成することができませんでした。今年度こそはと選手達もより積極的に練習に励み、本大会を迎えました。

当日は主力選手が怪我で出場できないというチームとしては不安要素を抱える中ではありましたが、出場選手はその分、普段以上に力を出し切ってくれました。

結果として、学習院高校を破り、**東京都ベスト 32 に入ることができました！**

ベスト16 決定は東京都 4 位の東海大菅生高校との対戦で、0－3 で敗北し、東京都のトップレベルとの大きな差を痛感しました。しかし、強豪校と公式戦で試合するところまで勝ち上がれるようになったという事実は大きな財産になったはずです。この経験が今後の多摩工科高校卓球部をより大きく成長させる自信につながっていくでしょう。今回の好成績は選手の頑張りはもちろんですが、日頃応援してくださっている周囲の皆様のおかげです。

7 月末に摩地区大会、8 月には国公立大会に出場予定です。これまで以上に練習に励み、より良い結果が残せるよう卓球部全員で頑張っていきます。

今後も応援よろしくお願いいたします。

ベンチメンバー

左から

相多雄仁選手
（2 年機械科）

河野榮飛選手
（1 年デュアルシステム科）

冨澤修也選手
（2 年電気科）

和田幸志郎選手
（1 年機械科）

石井達也選手
（3 年デュアルシステム科）

大栗晴弥選手
（3 年機械科）